

取り組む日	5月 8日	開始時刻	午前・午後	時 分	終了時刻	午前・午後	時 分
-------	-------	------	-------	-----	------	-------	-----

学習範囲 P8 1～8 3 使うもの：国語の教科書

めあて つなぎ言葉のはたらきを知ろう。

1 ()の中には「だから」「しかし」のどちらかが入ります。どちらが入るでしょうか。その理由も考えよう。

①雨がふりそうだ。()、かさを持っていく。

理由：

②雨がふりそうだ。()、かさを持っていかない。

理由：

大切 前の文と後ろの文のつながり方をはっきりさせる言葉を、**つなぎ言葉**という。つなぎ言葉は文と文のいろいろな関係を表します。教科書 P8 2でかくにんしましょう。

教科書を読もう！

2 教科書 P8 2の表を参考に、()につなぎ言葉を入れて教科書 P8 3の1の文を完成させましょう。※別紙(つなぎ言葉のはたらきを知ろう練習)に書きます。

3 つなぎ言葉は、話し手や書き手の気持ちを表すことがあります。次の四角に、「だから」「しかし」を入れるとどのような気持ちのちがいが表れるかを考えて、それぞれの気持ちを書こう。

徒競走のとき、必死で走った。

だから、二着だった。

徒競走のとき、必死で走った。

しかし、二着だった。

どんな気持ちがつたわってくるかな？ 同じかな？ ちがうかな？

ふり返り